

シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA



第 54 号

令和元年8月1日
《発行》

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

東広島市シルバー

検索



本所のイメージを一新しました。



公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

まあいいか 心の緩みが 事故招く

西条町 中本 克己

令和元年度 定時総会開催

開催日

令和元年5月30日（木）午後1時30分

開催場所

東広島芸術文化ホールくらし小ホール

・登録会員数

1133名

・出席会員数

318名

・委任状提出会員数

393名

議案審議

平成30年度収支補正予算（報告）

平成30年度事業報告（報告）

平成30年度収支決算承認（議案）

令和元年度事業計画及び収支予算（報告）

役員の選任（議案）

理事長に対する権限委任（議案）

※各議案は定款に基づき、承認決議された事
をご報告いたします。

理事長挨拶 友安義男



き、まことにありがとうございます。

また、東広島市副市長松尾祐介様、東広島市議会文教厚生委員長北林光昭様、広島西条公共職業安定所所長神森道子様、東広島市社会福祉協議会会長富吉邦彦様には公務ご多忙の中ご臨席を賜り、まことにありがとうございます。

先ほど会員表彰を受賞されました31名の皆様には、これまでのご活躍に敬意と感謝を申し上げ、引き続きこれまでと同様ご活躍をお願い申し上げます。

また、安全標語においては、64名、228名の応募の中から選考委員会の審査を得て10名の方が受賞されました。まことにありがとうございます。これからも安全就業のご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

ます。

2019年5月1日には皇位継承が行われ、平成から令和へと改元が行われました。日本が世界の国々から信頼され、国民は健やかで穏やかな生活を送ることができまますようお願いいたします。

さて、平成30年度におけるセンターの主な状況を申し上げます。

センター事務所機能を強化するため、事務所機器のシステム変更を行い、事務の機能強化と効率化に取り組み、役員や会員が自由に話し合え、集える場、さまざまな協議をする場として1階と2階に部屋を設けました。あわせて外壁の一部の塗装を行い、イメージを一新しました。

会員数につきましては、近年数十人から十数人の減少となっていました。4人の減少にとどめることができました。適正就業ガイドラインの徹底と会員の希望就業との不一致などから厳しい対応にもかかわらず、契約額はほぼ前年度並みとすることができました。

事故発生件数につきましては、物損事故、傷害事故は昨年と同数でありましたが、交通事故の減少により全体で前年の36

件から8件減少して28件となりました。

令和元年度におきましては、安全は全てに優先する、これを基本理念に、法令遵守はもとより業務の点検、改善を推進し、適正就業ガイドラインの徹底を図るとともに、2025年問題への取り組みとして、介護予防・日常生活支援総合事業を念頭に何ができるか、何をすべきか、社会参加への具体的な準備を始めなければならぬ年であろうと考えています。これまで進めてきた事業を継続することはもとより、さらに充実したものにしなければならぬとも考えています。これらのことを確実なものとするためには、会員の拡大が最も重要であると思います。会員のご協力をお願い申し上げます。会員の協力を御願ひ申し上げる次第でございます。

本総会には、議案3件、報告3件を提出しております。それぞれ詳細にご説明申し上げますが、ご審議の上、ご承認、ご議決を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、市をはじめ関係の皆様にはさらなるご支援を賜りますようお願いを申し上げます、会員の皆様にはご健勝で活躍されますことを祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

東広島市副市長 松尾 祐介様



若葉のこずえをさわやかな風が渡る今日ここに、東広島市シルバー人材センターの令和元年度定時総会が盛大に開催されますことを、このころからお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の就業を通して、生きがいづくりや社会参加に寄与されるところにも、地域社会の活性化にもご貢献いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の平均寿命は、女性が昭和59年、男性が平成6年にそれぞれ80歳を迎え、右肩上がりに伸びております。高齢化の進行を受け、安倍政権は「生涯現役社会」の実現を掲げ、今月開催された未来投資会議においても、「人生100年時代を迎えて意欲ある高齢者に経験や知恵を発揮してもらおうよう法改正を目指す」と述べられております。

このつした中、貴センターは就業の場の開拓や地域のニーズに答えられるよう会員の技能講習の積極的な参加を促すなど高齢者の就業機会の提供に努められております。

本市としましては、会員の皆様が豊かな知識や能力を活かし、社会を支える一員として、自主的・自発的に就業、ボランティア活動、地域活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

貴センターにおかれましては、今後、さらなる高齢者の方の入会を目指し、本市が進める生き生きとくらせる福祉のまちづくりの一翼を担っていただけるようお願い申し上げます。

結びに、東広島市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

東広島市長 高垣 廣徳 代読



来賓挨拶

東広島市議会文教厚生委員長

北林光昭様



本日ここに公益社団法人東広島市シルバー人材センター令和元年度定時総会が多数の皆様のご参加を得て盛大に開催されま

すことを市議会を代表して心からお喜び申し上げます。
また、会員の皆様におかれましては、平素より豊かな経験とすぐれた技能を生かされ、多方面でご尽力いただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

今や我が国は、世界の中で最長寿国となっており、人生100年という超高齢化社会を迎えております。これからは、高齢者の方々が長年培ってこられた豊富な知識や経験を生かし、年齢にかかわらず活躍し続ける社会の実現が課題となっております。

こうした中、自主・自立、共働・共助の基本理念のもと貴センターが行ってられますさまざまな事業は、働く意欲のある高齢者の方々に豊かな知識と長年の経験を生かした就業の機会を提供し、家庭や地域の中で役割を持って生活することのできる生きがい対策、さらには地域社会の活性化にもつながるものと大変期待をいたしております。

また、貴センターにおかれましては、社会貢献活動といたしまして、市内公共施設を中心に剪定、草刈り、清掃などさまざまな活動を推進されておりますことに對し、改めまして感謝を申し上げます次第でございます。

今後さらにさまざまな活動を通じて、会員の皆様の相互交流を深められ、貴センターの活動により活力ある高齢社会の実現に向けてのご協力をお願い申し上げます。

終わりになりますが、東広島市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

東広島市議会議員 乗越 耕司 代読

会員表彰

並びに安全標語入選者表彰

（会員番号順・敬称略）

永年にわたりセンター運営と発展のためにご尽力いただきました会員の皆様の功績に報い、表彰をさせていただきました。

会員10年表彰

- 毛利 通典 (豊栄町)
- 花岡 邦弘 (安芸津町)
- 高杉 憲治 (福富町)
- 出口 光夫 (安芸津町)
- 二本木 正規 (西条町)
- 舛木 信之 (高屋町)
- 大野 寛 (高屋町)
- 下満 秀喜 (西条町)
- 大府 富美子 (高屋町)
- 河本 勝頼 (豊栄町)
- 友重 五男 (豊栄町)
- 荒木 康弘 (八本松町)
- 村山 勝博 (豊栄町)
- 本川 勝美 (河内町)
- 池森 卓則 (高屋町)
- 細美 隆義 (八本松町)
- 石丸 義則 (豊栄町)
- 上敷領 美津枝 (黒瀬町)
- 茶木原 諭 (豊栄町)



10年表彰を受ける会員

西条市03 坂平

西条市08 坂平



総会アトラクション（カラオケ歌謡・日舞・マジックショーの出演者）

安全標語入選者表彰

- 1席 中本 克己 (西条町)
- 2席 山下 利一 (西条町)
- 佳作 花岡 弥生 (安芸津町)
- 本松 昭二 (八本松町)
- 村山 治幸 (西条町)
- 吉川 精一 (高屋町)
- 中谷 政治 (高屋町)
- 出雲 一行 (西条町)
- 二井谷 卓志 (西条町)
- 下 博文 (高屋町)

物故会員表彰

- 油田 寛子 (八本松町)
- 藤田 寿男 (西条町)
- 坂下 孝信 (西条町)
- 藤堂 英昭 (西条町)
- 正木 五男 (西条町)
- 山本 泰吉 (西条町)
- 山口 栄治 (高屋町)
- 百石 正弘 (志和町)
- 小川 操 (高屋町)
- 山崎 金次 (高屋町)
- 羽多 則江 (八本松町)
- 小森 恒夫 (黒瀬町)

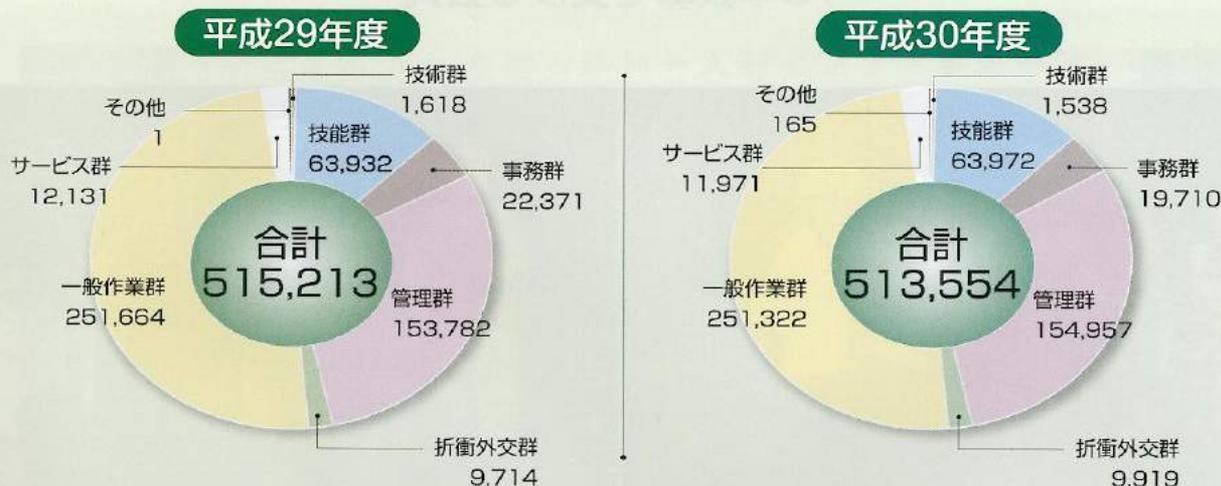
平成30年度事業実績

(単位:千円)

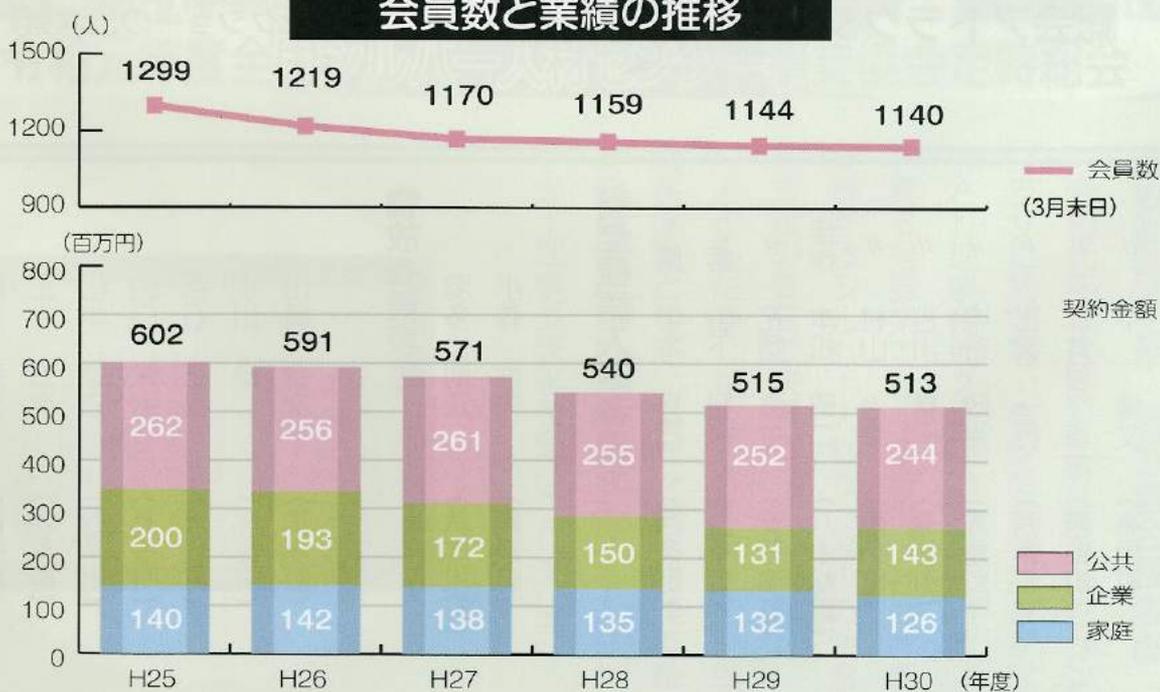
経常収益		経常費用	
受託事業収益	513,554	事業費	566,256
労働者派遣事業等受託収益	7,059	管理費	8,666
受取会費	2,277		
受取補助金等	48,464		
その他の収益	2,161		
経常収益計	573,515	経常費用計	574,922
当期経常増減額		△1,407	
当期一般正味財産増減額		△1,407	
一般正味財産期首残高		147,180	
正味財産期末残高		145,773	

職群別事業実績

(単位:千円)



会員数と業績の推移



派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)			
			賃金	諸経費	派遣事業等受託収益	計
平成29年度	41	9,717	49,030,360	6,171,080	7,047,268	62,248,708
平成30年度	48	10,480	49,002,220	6,166,760	7,059,489	62,228,469

地区別会員数

平成30年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	217	106	25	152	114	52	67	41	21	795
女性	80	47	6	58	42	22	52	12	6	325
合計	297	153	31	210	156	74	119	53	27	1,120

令和元年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	207	105	22	156	107	45	64	41	24	771
女性	82	51	8	64	43	27	48	16	5	344
合計	289	156	30	220	150	72	112	57	29	1,115

令和元年度事業計画

公的機関・関係団体等と連携のもと次の項目を本年度の重点目標に掲げ、会員・役職員一同、地域に必要とされ信頼されるセンターとして誠実な取り組みを進めてまいります。

重点目標

- (1) 普及啓発活動並びに新入会員促進と退会防止 (2) 安全・適正就業の推進
 (3) 就業開拓・ボランティア活動の推進 (4) 福祉・家事援助サービス事業の推進
 (5) 組織体制と経営基盤の安定強化

令和元年度収支予算

(単位:千円)

経常収益		経常費用	
受託事業収益	519,478	事業費	584,891
労働者派遣事業等受託収益	7,200	管理費	9,460
受取会費	2,492		
受取補助金等	49,672		
その他の収益	1,332		
経常収益計	580,174	経常費用計	594,351
当期経常増減額			△14,177
当期一般正味財産増減額			△14,177
一般正味財産期首残高			145,773
正味財産期末残高			131,596

退任の挨拶



理事長
友安義男

この総会をもって退任をさせていただき、ますます友安でございます。

平成19年の総会で理事、理事長に任命をされまして今日までお世話になってきました。振り返ってみますと、事務所の中の事務処理の改革、これを手がけ、また法律の改正による公益法人への法人改革。

その間、政府の政権交代がございました。この政権交代による事業仕分けでシルバー人材センター不要論が出てまいりました。

それに伴いまして、国の補助金は3割カットされ、同様に自治体の補助金もカットされ、シルバー人材センターの運営費や留保資金がなくなるという状態になる。そういう経験もさせていただきました。

また、労働局のほうから、草刈りとか

剪定などいろんな業種が拡大をしていく中で、シルバー人材センターの就業形態の一部は偽装請負だという問題が指摘され、改革を求められました。今では、適正な請負契約を結ぶようにしておりますが、それでも補助金の減額を埋めるほどにはなりませんので派遣事業へ参入をしました。

本日の決算でもご報告をさせていただきましたように、この派遣事業収入がかなりのウエイトを占めるようになり、今は収支相償を保つ財政状況になっております。

そして今や東広島市シルバー人材センターは、広島県下でも東広島市自治体とうまく連携しているセンターとして評価を受けるほどになりました。

これは、全て会員の皆さん方のご理解と、また執行部へ対するご支援のたまものであろうと思います。

私もシルバーへ参加させていただいて12年が経過をしたわけでありまして。ここで新しく、また別の視点からシルバー人材センターがさらに躍進をされることを願う、このことをもって退任をさせていただきます。

す。これまでのご支援とご協力に感謝を申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



退任理事長送別会

新理事長就任挨拶



理事長
山本辰也

本年5月30日、4代目の理事長に就任いたしました山本です。

私は3月末で東広島市役所を退職し、4月に再任用でシルバー人材センターに派遣され、毎日皆さんに教えていただきながら、頑張っています。

何分未熟ではございますが、会員の皆様のご協力をいただきながら精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

理事・監事就任にあたって



副理事長
寺谷 勉

理事就任五期九年目のスタートになりました。

まずは、総務部会の充実。

- ①センター設立30周年記念行事準備実行達成
- ②記念誌発行（30周年）
- ③第3次中期計画の策定（2021～2025年度）
- ④理事会の充実



副理事長
青山満男

「新体制発足に当たりて」

当センターは地域に存在感のある必要な団体として、どこに明日を見出すか？従来の地域密着事業の発展、新たな就業開拓も考えられる。皆さんの情報とともに二人三脚で歩みたい。

長寿社会の生き方・支え方も含めて、出来ない事はできないと言える素直さ謙虚さも必要で有り、原点を考える事も大切です。日々を新たに向後の2年間、センター運営に当たりたいと思います。



常務理事（兼）事務局長
木原哲弘

新入会員の確保と退会会員の抑制を図ると共に、安全かつ適正就業のより一層の推進を、地域に求められるセンターとして、会員の皆様と共に進めてまいります。



理事
梶永里美

本センターで働く楽しさを広くPRし、ともに活躍する仲間をひとりでも多く増やせるよう全力で取り組んでまいりますので、引き続きよろしく願います。





理事
三好英明

今期二年間は、理事職在任期間の集大成とし、次の項目を重点に自他ともに「変革していくんだ」を提案してまいります。

1. 発展的な事務事業の推進
(発想転換・既成概念からの脱却)
2. 役員間の情報共有による事務局及び理事会の活性化
3. 経営（財政）基盤の確立による会員及び役職員の処遇改善
(就業環境等の整備)



理事
小林忠教

東広島市シルバー人材センター会員
1, 140名は環境美化に貢献しています。会員の増員が必携です。

会員と事務所の職員が志気一体になり創造力を一番に知識を加えれば幾何なる事も出来ない事はない。入会促進部門の研修会勉強会の実施が一番大切です。

現場は作業場ではなく夢を形にする事が大事だと思います。
総会員1, 200名目標です。



理事
石井星勝

「適正就業の推進」

令和元年十月消費税率が10%にアップされます。配分金等について改善が求められています。

本年度の重要課題とし、適正就業、未就業会員の解消に取り組みます。



理事
大島由美子

令和の年となり、新理事長の元で働く事になりました。会員の皆様が楽しく働ける

センターとなるよう御意見を聞きながら、益々当センターが発展するよう努力してまいります。



理事
地山一志

理事といえどもシルバーの会員です。会員の一人として発注者さんとの良好な関係を保ちながら、市民の皆さんから「さすがシルバーさん」と愛されることを念頭に日々精進する所存です。



理事
秦純子

超高齢化社会が進む中、生活支援などのニーズが増加しています。

介護保険予防給付制度は改正により要支援等「日常生活支援総合事業」へ移行しようとしています。そこで当センターもサービスマスターとして参加し、実施主体となり得る団体として参加し取り組む事に推進しております。微力では

ございますが皆様のご指導を頂きながら
シルバー人材センターの活性化に資する
よう努力して参ります。



理事
三原博明

前理事長、友安義男様の目標でありま
した、全国シルバー人材センター事業協
会の安全就業優秀賞をめざして頑張る所
存であります。



理事
中田澄彦

組織改革の推進

全理事がすべての委員会に参画参加出
来るよう組織改革する。事務局の組織改
革図及び事務分掌の作成、適正人員配置
数の決定、正職員の適正評価に基づく異
動並びに役職への登用。適正就業委員会
の組織改革及び完全な実施。



監事
石田俊彦

公益法人会計基準に基づいて会計処理
及び決算報告が行われているかを監視し
ます。また、

1. 女性会員の増強により会員の増加を図る。
2. 地域センターを通じてシルバー人材センターのPR活動を行う。
3. 地域でシルバー人材センターのPR活動を行う。



監事
貫名茂雄

シルバー人材センターの理念に基づい
て、引き続き監事として、財産の状況・
理事の職務執行を監査します。

又、不祥事・法令違反行為などを生じ
させない為、法令・定款の遵守状況を監
視します。

職員挨拶



臨時職員
関 憲次

平成31年4月1日付けで、本所臨時職員
として採用されました、関憲次です。

私は、公務員として長年にわたり勤務し
ていましたが、ご縁があつて、こちらでお
世話になることになりました。

主に経理事務ということ、わからない
ことばかりですが、これも勉強と肝に銘じ
て、毎日を過ごしております。誠に微力で
ございますが、少しでもお役にたてれば
と思っております。どうぞよろしくお願
いいたします。



南部支所長
大林 賢二

本年4月1日に南部支所長に就任いたし
ました大林賢二です。

勤務開始から4か月を経過しましたが、

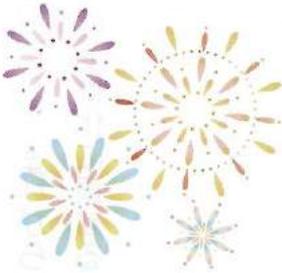
初めて経験する仕事がほとんどで、戸惑うことばかりです。幸いにも、黒瀬生まれで黒瀬育ちですから土地勘があるのと、会員の皆さんの多くは顔見知りで、色々と助けていただいています。

シルバー人材センターの目的である、高齢者の生活の充実、地域社会への貢献を胸に頑張っていきたいと思しますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。



安芸津連絡所
川西 栄

この度、安芸津連絡所に配属になりました川西 栄と申します。私は安芸津に5才の頃まで住んでいました。古里に恩返しをする機会が与えられたのだと思っています。まだまだ仕事に不馴れで、ご迷惑をお掛けしていますが、どうぞ皆様方のお力添えとご指導をよろしくお願いいたします。



公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会

令和元年度 定時総会



令和元年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会

友安前理事長 全シ協会会長表彰

令和元年6月20日（木）東京中野サンプラザに於いて、全シ協定時総会が開催され理事長他2名が出席しました。

第6号議案では「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望が決議されました。

そうした中、総会議事の前に全シ協会会長表彰として、当センター前理事長友安義男氏が長期就任シルバー人材センター理事長表彰を受けられました。



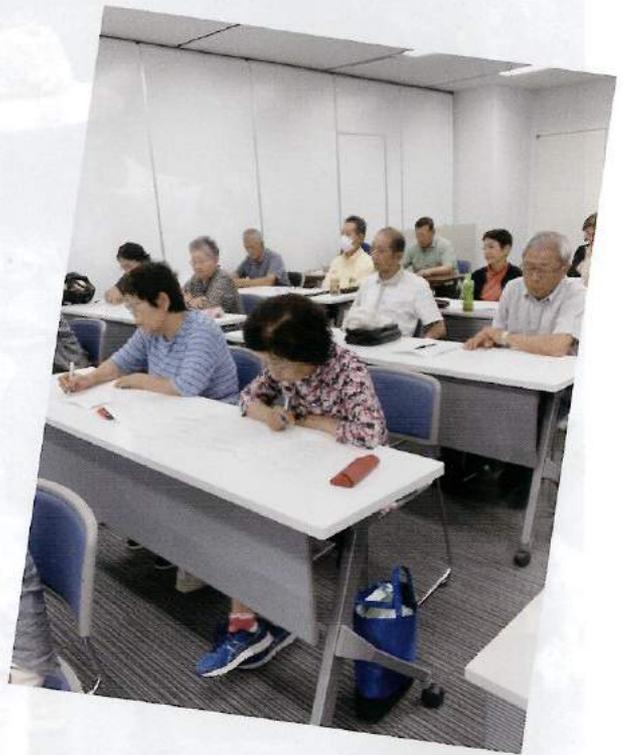
介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）について

総合事業（介護保険法では、「介護予防・日常生活支援総合事業」とは、要介護認定で要支援に認定された人へ自分ではできない日常生活上の困りごとがある場合に支援が受けられる事業です。

当センターでは、かねてより東広島市との業務委託契約で実施している軽度生活援助事業に加え、本年度からこの事業を新たに受託予定としています。一層の会員拡大が求められる当センターにとっても、生活支援サービスの拡充はこれまでの福祉・家事援助サービスのノウハウを生かした新たな就業機会を通じた会員拡大のチャンスと思います。

この事業に会員が就業する場合、東広島市が主催する「ぐるマルサポーター」養成講座の受講が必要となります。第1回目の7月8日の初回講座では会員・職員計34名が受講し、介護保険や要支援1、2の認定者が利用する「介護予防・生活支援サービス事業」について学びました。

この養成講座は来年1月頃にも開催予定となっています。興味のある方は受講してみませんか。



高齢者活躍人材確保育成事業セミナー



令和元年7月4日（木）
広島コンベンションホールにて、広島県シルバー人材センター連合会主催の「これからもっと！」シニアライフセミナーが開催されました。

このセミナーは、広島県在住の60歳以上でシルバー人材センターへ未入会の方が受講されました。

会場では、各市町のシルバー人材センターがPR活動及び物品販売等を行い、当センターからは、ソーイングローズマリーが出店参加しました。



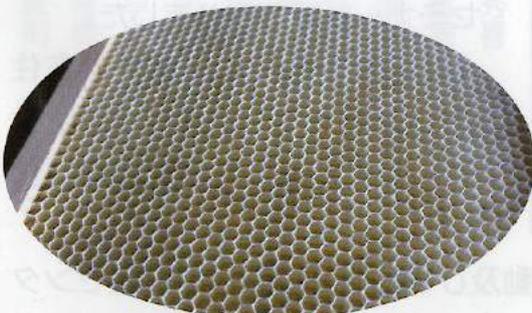
「大島由美子さんを訪ねて」



大島さんご夫婦

きバチは運んできた蜜をその巣枠に溜めていきます。女王バチは一つの群に一匹しかおらず、毎日1,000個もの卵を産み続け数を増やします。増えていった群は分蜂といって若い女王バチが沢山の働きバチを引き連れて引っ越しをしてしまうそうです。気づかないうちに分蜂してしまうと、大切に育てたバチ達はあつという間に少なくなってしまうそうです。ある時、分蜂に気付いたご主人は奥様に分蜂したバチの群れを追いかけるように言ったこともあったとか。(笑)

毎年秋分の頃には採蜜を終えて、巣



巣 枠

梅雨の晴れ間、当シルバー人材センターの会員で理事としてもご活躍されている豊栄町在住の大島由美子さんを訪ねました。大島さんはテレビ番組にもご出演されるほど、地元では知る人ぞ知る養蜂家。突然の訪問にもかかわらずご夫婦で温かく出迎えていただきました。

養蜂場には8群の西洋ミツバチの巣箱があり、1群に約2,000匹、合計約14,000匹の西洋ミツバチがいるそうです。

枠に残ったハチミツは冬を越すハチ達の食糧としてできるだけ多く残すそうです。真冬にはハチ達が寒くならないようにと段ボール等で囲いをするなど、四季を通して世話を怠らないそうです。

ミツバチを大切に育てている様子が手に取るように伝わってきます。また、一匹のミツバチが取ってくるハチミツは一生のうち耳かき一杯程度。ほんのわずかな量だそうです。ハチミツはとても貴重な食品なのです。

縁側に置かれた貯蜜タンクから甘い香りのする中、大島さんご夫妻からの養蜂話はいつまでも尽きることがなく楽しいひと時でした。



貯蜜タンク



平成31年3月16日（土）

今回、会員視察研修旅行として岡山県の和気町シルバー人材センターを訪問しました。

和気交通公園で197名全員での集合写真を撮影後、和気町シルバー人材センターの小金谷事務局長からセンターの概略説明の後、会員の方から、受注管理されている公園内のミニSL、ゴーカートの運営方法の説明をしていただきました。

その後、質疑応答や情報交換を行い、有意義な視察研修となりました。今回は197名（バス5台）の参加者でしたが、皆様の協力のおかげで無事に視察研修を終えることができました。

来年も会員視察研修旅行を予定していますのでぜひ参加をお願いします。また随時、会員募集も行っていますのでよろしくお願いします。

会員の広場

鏡山公園維持管理業務に就業中
にて、心の琴線にふれたこと



西条町
難波利明 会員



鏡山公園にて5月22日撮影

人形いいえ
ぬいぐるみ
いいえシャ
ラの木の実で
す。そんな
見ないはず
かしいと言っ
て顔をかくしているようです。



西条町
中本克己 会員

鏡山 四季の移りが美しい
雨あがり新緑冴える鏡山
幼子とおてつないで

遊園地

現役時代に培った知識や経験を生かして一緒に活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加
もできる組織」シルバー人材センター
へご入会下さい。

入会資格

- ・原則60歳以上で健康で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申し込み書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター
本所（西条栄町）
南部支所（黒瀬町）
北部支所（豊栄町）
- 開始時間：午後2時から約2時間

会員募集中

一緒に活躍する仲間を増やして会員100万人
を目指そう！



シルバー人材センター・シルバー人材センター連合本部・全国シルバー人材センター事業協会では、会員100万人達成に向けた取組を実施しています。

会員会費軽減いたします

平成29年度から、入会月により会費の軽減措置をしています。（初年度のみ）

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500



公益社団法人
東広島市シルバー人材センター
〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

・安芸津連絡所 〒739-2402
東広島市安芸津町三津4398番地
TEL(0846)45-5464
FAX(0846)45-5556

・南部支所 〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山1453番地4
TEL(0823)82-9443
FAX(0823)82-9458

・北部支所 〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2
TEL(082)432-4340
FAX(082)432-4516

企画編集 総務部会（広報委員会）



opinion

令和元年度定時総会において
友安理事長が退任し、新しく就
任致しました山本理事長のもと
での出帆となりました。新理事
長の運営方針に基づき役職員一
体となって前進いたします。そ
れには、会員の方々のご協力が
不可欠です。今後とも宜しくお
願いたします。 T.